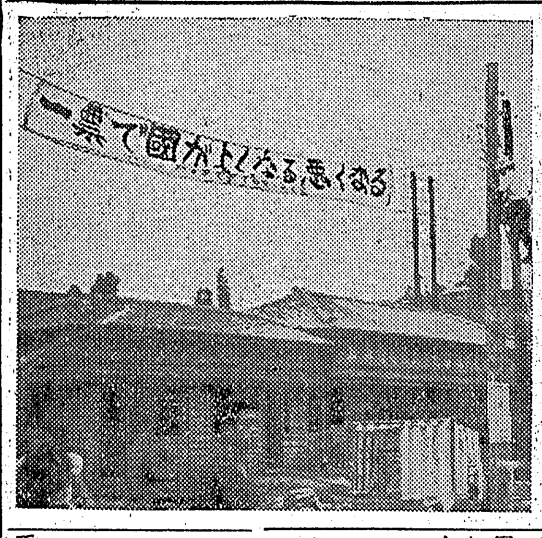
(1) 月刊（除月曜） 昭和21年6月1日 第三種郵便物認可 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号 いわき民報 夕刊 昭和27年9月15日（月曜日） 第1939号

夕刊 いわき民報
発行所 平市田町 電381 1222 いわき民報社
発行人兼編集 田原登

公明選擧へ運動
各地とも本格化す



平市

総選擧は中盤戰に入つた、平市公明選擧推進委員會では愈々活潑な啓蒙宣傳運動に乘り出し十四日は市内三ヵ所に演説會を張り〝この一票で國が良くなる悪くなる〟を強調『正しく明るい選擧を致すことを誓います』との立看板も随所に掲示、午後一時からは平市婦人會や市連青婦人部十五名が平駅前、常盤銀行前の二ヵ所に街頭署名運動を展開十六日まで續けることになつた、十七、十八の両日は公會堂本館、平三小體育館で選擧啓蒙の映画會を開くほか常任委員が〝公明選擧を致しましよう〟のたすきをかけ二十六、二十七、二十八の三日間、終盤戰に入つて市内をトラックで乗り廻し市民に呼びかけることになつた（写真は横断幕を張る準備に大童な市役所吏員達）

小名濱町

公明選擧運動推進委員會では十三日午前九時より公民館に第二回委員會を開き各層の意見を持寄つた結果、公明選擧運動を推進するため次の行事を決定した

▼各学校PTA毎に選擧法の説明會を行う▼学童のポスターを募集する▼秋季運動会で公明選擧を宣伝する▼各区の要請に応じ公明選擧の説明會を行う▼老人の日に因む敬老会席上、年よりにも公明選擧を呼掛ける▼駆時宣伝車を繰出しスピーカーで呼掛ける▼映画館にはスライドによる宣伝を行わせる▼駅前に公明選擧の啓蒙壁板を行うことになつた

好投票の區を表彰
小名濱で棄権防止宣傳

小名浜町選擧管理委員会では公明三等まで選んで表彰することになり近く各区に一人洩れなく投票を行いましようと呼掛けることになつた

内郷町

公明選擧推進委員会では十五日から来月五日數次選擧まで役場庶務係に拡声機を備え常磐線上り下り列車の乘降客に公明選擧の啓蒙宣伝を行うことになつた

關内氏は〝泥中の蓮〟
歸米した坂本翁から便り

内郷町小島出身立志伝中の人坂本儀助翁は去月二十八日渺米し祖国に帰つて見ると矢張り祖国は美しい国で、野も山も緑に川は滑たが十四日サンフランシスコから本社宛に次の如き航空便を寄せ〝祖国は美しい〟と訪日中の感じた、併し祖国は天恵豊かな美しい国ではあるが其処に住む国民の親切と爽快さを今更の如く感得したのであるが反面には敗戰の祖国日本が道徳頽廃し人道地に墜ち国民は日本の政治家に滑き一票を投票者諸君に告ぐ

健全不動の立場に立脚し清純な投票を行使し正義、公平、潔白、無私、忠恒な公僕であり理想的代議士を選出し以つて国運の伸長、民心の更新を図るに緊要であることを茲む、国会の解散の迫るを聞く、深く国民諸氏の反省をねがうや切なり、以上の推薦に基づき現代議士関内正一氏の如きが所謂〝泥中の蓮〟適材適所の得難き人物ではあるまいか（原文のまゝ）

國會通信抜粋

政黨政治の支柱
關内正一論

自由党の長老大野伴睦氏はつねに関内氏を推薦して、現代の村野常右衛門だといつているがこれはたしかに当を得た言葉と思われる。アプレ政治家に村野などといつてもよつと通用し難いから知れないが、政友会の原敬を援けて原を大宰相といわれるまでに大成させた清廉の人物が村野常右衛門である。村野はや腹を涎した。その一生は清廉の如く彼を慕う政治家は後をたたない、現に大野伴睦氏もその一人である。この尊敬する先輩になぞらえて推す関内氏であるから、その人柄もしのばれようというものである。

関内氏の節操のかたさは党内知らぬ人もない、自ら進んで弁することはめつたにないが再度にわたる地方選挙で、関内氏は生来地味な政治家で自ら地位をもとめるようなことは決してしないが、周囲の者が黙つていられない気持で漸くに氏の重通委員長就任を承諾させた、氏は委員長となるや三カ月にわたつて米国の電通事業視察に赴き、わが国文化の向上のために異常の熱意を傾けて努力した。大多数国民に等しく文明の恩恵による合理的生活を行渡らせるということが氏の信念なのである。また現在氏は次期衆議院副議長の最有力候補者とみられている。

氏はその経歴からいつても純然たる政党人であるが、かつて政党の弱体化が軍閥を利し敗戰の悲劇をもたらしたという、なまなましい体験をもつ日本国民として、氏のような誠実に徹した政党政治家こそ至宝としてもりたて、行くべきであろう。

氏は鳩山氏ともよく、鳩山氏の苦節の時代には心から感めてその再起のためにつくして来たが、これに対しては鳩山氏も非常な感謝の意を表明している。

川角社長來援
關内候補感激

平市長橋町出身東洋繊維KK社長川角五郎氏は関内候補応援のため十三日夜十時五十五分着急行で来平、今十四日夜の関内候補演説会で応援演説することになつたので関内候補も感激している

倘同社長は社務多端のため十五日午前七時十分平発急行で帰京の予定

關内候補 政見放送
日程決る

自由党関内正一候補は十三日午後三時郡山放送局で政見放送の録音を吹き込んだが、放送日時次の如く決定した

▼第一回、十六日午後九時十五分から五分間
▼第二回、二十二日午前六時三十分から五分間
▼第三回、三十日午後六時三十分から五分間

十ヵ所に放送設備
湯本専門店會で決議

湯本町専門店会総会は十二日午後二時から公民館会議室に開き専門店会の宣伝運動につき協議した結果、町内十カ所にスピーカーを設置し宣伝及び商品の案内放送をするほか団体以外に個人にもチケットを発行することを決定し午後四時散会した

競輪賣上げ
初日四百万圓

九月平競輪は十三日から始まつた初日の売上げは四百七万千九百円で入場者六百二十八名、場外売場は三丁目五十二万九百円、郡山七十二万六百円、会津百十六万三千五百円だつた

青年學級研究會

石城平地区青年学級研究協議会では十五日午後一時から湯本町公民館に理事会を開き二十一日行う青年学級研究発表会の実施要項につき協議する

内郷の例祭
十六七日行う

内郷町諏訪神社例祭は十六、七の両日盛大に行われる、十六日には御輿奉納の後高坂民謡クラブ二十名の拳納演芸大会が開かれ民謡、歌謡曲、舞踊などが行われる

天気予報 十四日

【今晩】北東の風くもり一時小雨の降る天気
【明日】東よりの風くもりがちで朝夕は小雨があるが日中は薄日模様の天気、海上今晩明日とも沖合は多少波立つが沿岸は穏か

球技大会
あす平三中

平三中では十五日午前九時から校内クラス対抗球技大会（バレー、バスケット、ソフト、ドッジボール）を開く、これは校庭整備工事中で運動会が出来ないためそれに替えるもの、なお十一月初旬体育館落成並びに創立三周年を記念して校旗、校歌を制定すると共に文化祭を開催し演劇、図工作品展覧会、バザーなどを行う

防犯協結成
永戸と簑輪

永戸村では防犯協力会と十九日午前九時から同村役場で結成式を挙げる、また簑輪村でも二十三日午後一時から大利小学校で防犯協力会結成式を行う

カメラがのぞいた有名店

皆様の店… 茂木カメラ 平平市和通り 電1092
日本石油（カルテツクス）特約店 株式会社 關彰商店平支店 平・一 電61 594
生地と服地 マルエ 平市銀座通 電265
お食事のデパート 不二屋 平市中央通り 電886
日畜代理店 マルサ 平市銀座通 電271

サンマ豊漁豫想
出港の準備に大童

磐城七浜の各漁港では二十日のサンマ解禁を前に出漁準備で大童、身動きも出来ない程各船が岸壁に繋留、集魚燈や樺受網の手入船体の補修などに忙しい、今年のサンマ漁船は二百六十六隻で内訳は▼小名浜六十隻▼江名白六十六隻▼四倉二十五隻▼久之浜十二隻▼豊間三隻

この漁船団は漁場に近い港に待機するため十六、七日ごろには殆んど出港するが二十日午前六時には次の各港から一齊に出漁することに決った

▼宮古白三十隻▼釜石八十六隻▼石巻十隻▼小名浜八隻▼江名八隻▼八戸七隻▼久之浜六隻▼坂技師、石巻に出張、また県係員の行けない漁港には小名浜、江名、四倉各漁協組から七名が応援に繰出し二十日午前六時に出港証明書を発行する、何せ解禁日より十五日以内ばこの証明書がないと水揚げ出来ないので各船とも違法のないよう手続をとることになっている、また今年からは指定水揚港の規定がなくなったので漁船はどの港へも希望通りサンマを水揚げ出来ることになっており集魚燈一万燭以内、発電機十馬力以内の制限は今年も従来と同じ（写真は出漁準備中の漁船）

気仙沼四隻▼中の作三隻▼四倉二隻▼塩釜一隻▼釧路一隻

サンマ群の南下が早いので始めは八戸を基地に出港を予定した漁船も多かったが漁場の関係で前記の如く宮古、釜石に本県船は集結する予定、またサンマ漁況も北海道の例から見て今年も大漁が予想されるので業者側の張込は物凄く海上が荒れない限り好きそうだと見られている、解禁と同時に出港証明書を発行するため県では水産課から気仙沼に渡辺技師が出張、また県水産事務所から釜石に越

早場米に奨励金
九月は一石當り一千圓

石城郡の二十七年度産早場米確保目標は来る十月末日まで合計三千百石と決まり石城地方事務所ではこの目標を目指して次の如く確保の奨励を実施する

▼九月中は五十石（奨励金二石当り二千円）▼十月十五日まで二百七十石（奨励金一石当り七百円）▼同月末日まで二千七百八十石（奨励金一石当り五百円）▼十一月二十日までは（奨励金一石当り三百円）

一回戦の成績
高校野球豫選始る

県下高校硬式野球秋季大会石城地区予選第一回戦は十三日平工、平商両グランド郡下八高校が参加して開かれた、成績は次の通り

平工6―3磐高　平商4A―1四倉高小名浜高1―0内高（延長十二回）湯本高4―3磐農◇十四日（平工球場）

準決勝

平工13―3湯本高（七回コールドゲーム）

國体出場選手
郷土關係

第七回国体出場選手を決める県体協選考会は十一日開き県代表選手を決めた、本部関係次の通りで重量挙は監督、選手とも全員本郡関係者が占めた

▼重量挙　監督猪股潤、選手南部良雄（平ク）神谷公夫（同）白岡博強（同）松本智（同）神谷務夫（同）渡辺昌幸（磐高）

▼バスケットボール　監督大平忠七郎（平市）▽一般男子＝石沢英之、小浜正二、上野金吾、岩下昌史、川田恭一郎、佐川栄

▼自転車　早瀬清一（内郷）▼ボクシング　沢田国弘（常磐）鵜谷則男（平工）竹原久道（小名浜水産）▼卓球　監督渋沢祐一（平）▽軟式一般＝杉山市郎（常磐）吉原明（平）▼相撲　監督神好一郎（常磐）▽一般＝山野辺覚治（常磐）藤原健之（同）西川朝治（内郷）▼柔道　監督阿部文平（平）▽高校＝堀春吉（平工）▼ソナイ競技　池田一郎（小名浜）宮下武（同）目渡小三郎（同）

運動會開く
町田部落で

内郷町町田部落館では十四日午前八時から宮小グランドで各世話所対抗競技大会並びに運動会を開いた

平窪 公民館完成

平市下平窪、鍛冶内地内に建設中の公民館は去る十日竣工、十三日午後一時から磐崎市長、長谷川教育課長ら来賓百五十名を招待、竣工式を行った

去る六月上旬着工、西小川村松岡一記氏の請負で総工費百三十五万円（うち二十万円は市の補助）を投じたもの、建坪四十三・五坪の木造、モルタル造りの二階建て、階上は三十畳の広間で生活改善の結婚式等に利用するので〝儀式場〟と名付けている、階下は会議室と立派な割烹室があり料理講習等に利用するもの（出来上った平窪公民館）

列車内で盗まる

長野県下伊那郡上郷村別府農大島光さん（七）は十四日午前三時半ごろ常磐線下り二一二列車内鍛冶平間で現金三万五千円はじめ背広など合計四万千六百円相当を盗まれた、また東京都台東区竹町印刷業増田幹三さん（三）も同列車内勿来―泉間で黒革短靴一足（四千円相当）を盗まれた

いわき俳壇

青柿會句抄

九月七日例会

渡辺何鳴選

栗子

ひそくと稲の花咲く元穂かな

稲の花散りて水面に浮み見ゆ

残照はがん来紅を一しほに

日に透るがん来紅の天薬かな

胤政

葉鶏頭王者のごとくりよう乱たり

爽かなあしたゆべを迎へけり

風立つやみの虫宙にゆれゆれて

茂堂

破垣にがん来紅のあふれたり

爽に布被つはさみ鳴らしをり

めつふれどがん来紅のなま燃ゆる

美津子

葉鶏頭こゝに暮色の深まり来

みの虫の声のかそけさこゆらし

蝋、子

落日いまがん来紅に火と燃えて

爽やか樹上にいづる大き月

爽かな風が飼馬の胸をうつ

何鳴

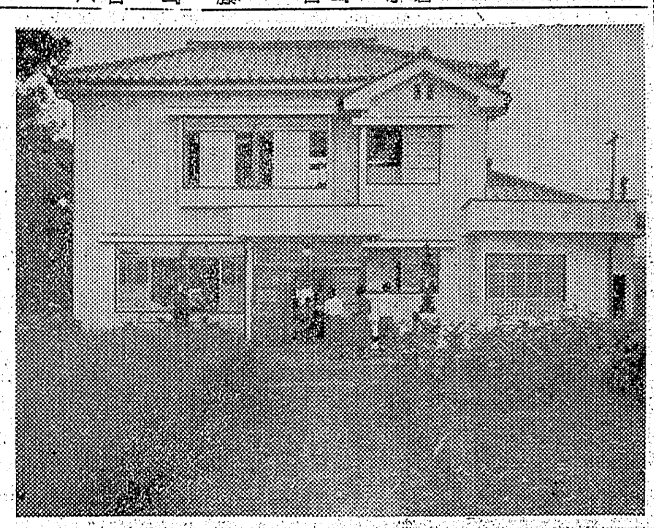
爽かにミシンの楽もはづむなり

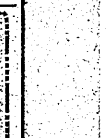
枯枝とも見えてみの虫掃かれけり

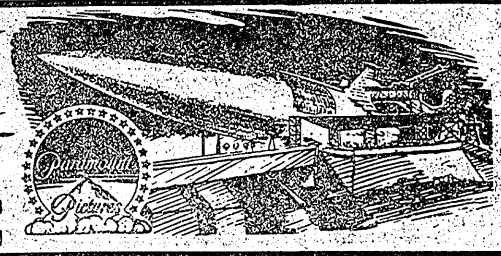
稲の花咄を過ぎはかくはしくわが句魂がん来紅に執着す

（15日）

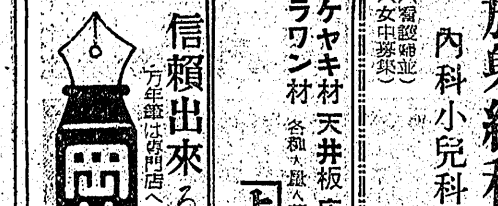
訂正・一、街で拾った話後・四、郷土物語　戊辰戦役その14【会津城の明渡し】福島放剛後・二、新しい幾何







地球最后の日
いつの日か起り得る天体の一大異變!!
総天然色映畫
15―20日　聚樂館



アメリカンスタイルの　パーラー
夏の榮養　美味百%
松月堂　平銀座通　電206

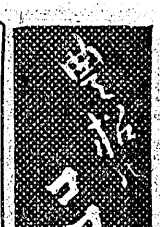
御婚禮家具一式
漆器事務用家具
あるが　平・銀座　電223
塩近に拘らず配達致します
具荒家販洋造和製

特賣中

耳鼻科　咽喉科
高柳醫院
西柳俊朗　平駅前（電一二一）

外科　肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）電話一二九番

秋！　ハイキングに…
誠光堂の腕時計
◇新型掛時計豊富入荷◇
平市銀座通電一四九六



放射線科新設（入院応需）
内科小児科　高久医院
平市駅前電五一三
（看護婦並女中募集）　高久孝

ケヤキ材　天井板　床廻材　ベニヤ板
ラワン材　各種入荷　格安奉仕中
【上】阿部銘木店へ
平市才磐小路当電一〇七九

信頼出来る商品
万年筆は専門店へ
岡喜万年筆店
平市中央通電三九九

預金と無尽
株式会社　大東相互銀行
平市大町　電一一〇三七八

眼鏡専門　各眼科医指定
玉屋
平市二丁目　電910

内科　産婦人科　性病科
前田清美
外科（胃腸科）　整形外科
レントゲン科
前田春雄
労災保険指定診療所（入院室完備）
植田町本町六三
前田醫院
電話一二四番

外科　整形外科
産婦人科　胃腸科
【労災保険指定醫】
入院随意
永井醫院
植田町本町四三　電四七

【最高級品】　シンガー　シンヨタン　ブラザー　デユーキ　トバイ
石川ミシン商會
平市二丁目　電1232

坊かやのYシャツ